

本屋の店員さんが選ぶ

『シニア川柳』

入選作品発表！

お題
「健康・休」

北は北海道から、南は宮崎県まで、総人数186人470句の応募がありました。
たくさんのご応募ありがとうございました！

入選作品 掲載は順不同です



健診を

終えて女房と

月見酒

(柴山 洋さん 75歳)

講評

世の中のせいなのか、我々の年齢のせいなのか、自虐的な作品がほとんど最終選考には残りませんでした。自らと照らし合わせて頷ける作品に票が集まりました。安らぎと楽しみがこれからの生活にあってほしいと思うからではないでしょうか。

大賞に選ばれた句は、読んだ後にほほえみが浮かぶ美しい作品でとても良かったです。

「暖かい 部屋で蜜柑と 文庫本」
書店員 (59歳)

(ウシヤンさん 55歳)

あの人の
説明できて
名前出ず

(三村 佳子さん 65歳)

パールック
照れる夫と
ウォーキング

(白江 幸子さん 76歳)

きれいだね
頬を染めるが
胃の写真

(猪口 和則さん 58歳)

老犬と
休みやすみの
散歩道

(福蜜柑さん 71歳)

八分目
くらいにしとこ
腹と愚痴

(テクノポーさん 61歳)

パンダには
悪いが俺も
しゃんしゃんだ

(綿帽子さん 67歳)

雑談に
医療用語の
聞きかじり

(万歩計さん 58歳)

三日で飽きて
職探し

(虚弱体質さん 66歳)

ドック前
生活正して
後乱れ